

～国登録有形文化財～

津屋崎千軒民俗館

藍の家



「藍の家」と坂門前

絵一柴田治

福岡県福津市

古代の福津市北部の地勢図



地勢と沿革

福津市は、西方に玄界灘を臨み、福岡・北九州市の中間に位置しています。市の北部、津屋崎地域は昔、「海の中道」と呼ばれる南北に細長い半島が入り込んだ入り江を抱えていました。

「宗像海人族」と呼ばれる古代の人々やその子孫は、この半島や入り海の沿岸にも住んでいたと思われます。その東にある山々のふもと

には彼らの住居跡が数多く発掘され、その死者を吊った古墳も多く、全体で300とも、それ以上あるとも言われています。

中には「前方後円墳」と確認されているものも20基あり、それらを含めた古墳群は宗像・沖の島の関連遺産群として、世界遺産の暫定リストに登録されています。

時が経つにつれ、次第に砂がたまり、浅くなった入り江は、寛文年間(300余年前)に干拓されて広い田畑と塩田が作られ、以降数年に渡って干拓が行われ、現在の地勢が形成されました。

津屋崎千軒とは

海上交易と塩田により繁栄した津屋崎地域の賑わいの様子を、「人家が千軒もあるほどに繁栄している町」と表現した言葉で、「芦屋千軒」「関(下関)千軒」と並び称されました。しかし、津屋崎千軒では、江戸時代から度々大火事が起こり、ひどいときには全体の3分の2が焼失したという記録も残っています。そのため、江戸時代からの建物は、残念なことにほとんど残っていませんが、藍の家周辺では、今でも当時の面影をしのぶことができます。江戸から明治、そして大正へと、移り変わる時代の中で活気があふれていた港町の様子を今に伝える津屋崎千軒のまちなみは、平成18年、水産庁の「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に選ばれたほか、「福岡県美しいまちづくり賞」において、優秀賞(景観賞)を受賞しました。



開閉式だった旧津屋崎橋と五十集船

いざば 五十集船と海上交易

黒田藩は、水軍の船のこぎ手をいつでも召集できるようにするため、博多湾岸以外の船にのみ海上交易を認めていました。そのため、津屋崎の港は、博多港の外港として、宗像・粕屋・鞍手地方の物産が集散し、大いに栄えました。この海上交易で活躍したのが「五十集船」と呼ばれる五十石の船で、瀬戸内海から山陰、北陸まで往来していました。

藍の家の外観





Ai-no-le (House of Indigo)

This is preserved as a building that maintains the flavor of Tsuyazaki-Sengen to the present. It is utilized for exhibiting folk art and as a gallery.



しおぎ 塩木を使った梁組み



彫刻師 近藤 丑太郎の署名がある欄間「松竹梅に鶯」



イベント「モンゴル少年少女合奏団」

福津市津屋崎千軒民俗館「藍の家」について

この建物は、染物屋（江戸時代後期創業の藍染めを主とした染物紺屋）を営んでいた上妻家の住まいとして、五代目上妻善兵衛氏が、明治34年（1901）8月に建築したものです。

平成19年12月5日には、この主屋と井戸屋形がその歴史的価値の高さや建築時の姿をよく残していることから、国の有形文化財（建造物）として登録されました。

かつての「町家形式」を示す建物で、建築当時の状態がよく残っていて、

- 三和土（たたき）の広い土間
- 表側の3枚が揚げ戸になっている雨戸。柱や格子が取りはずせて、室内に展示した商品が外から見えるつくり
- 梁（はり）などは、数年間、海水（塩水）に浸けた「塩木」と呼ばれる材木を使用（写真左）
- 白しっくい塗り込め壁
- 2階の表の雨戸は、外側に白しっくいが塗られ、火事の際は防火壁として役立つ
- 戸袋が90度回転して収納される雨戸
- 長廊下の突き出し便所

などの特徴があります。

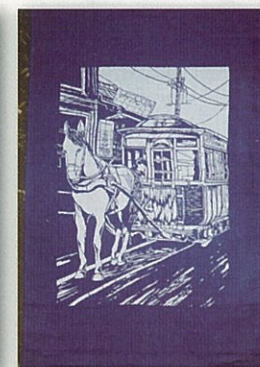
また、1階の座敷の欄間には「博多東中堅町 彫刻師 近藤 丑太郎」の署名・捺印があり、この建物の欄間彫刻は、全部この方の作品と思われます。

平成6年から、この建物が「藍の家」と呼ばれるようになり、現在は津屋崎千軒の観光拠点、地域・文化情報の発信地として、各種作品展や藍染め体験、ミニコンサートなどが開催されています。

催しは、福津市の公式ホームページや広報等でお知らせします。お気軽にお越しください。



藍染め体験



藍染め作品「馬鉄」

交通案内

- 九州自動車道古賀インターチェンジから10キロ（国道495号経由）
- JR九州 鹿児島本線「福岡駅」から4キロ
- 西鉄バス「津屋崎千軒・なごみ入口」から徒歩5分
ふくつミニバスもあります

問い合わせ先

福津市津屋崎千軒民俗館「藍の家」

- 住所 福岡県福津市津屋崎4丁目14-20
☎0940(52)0605
- 開館時間 10～16時（日曜日のみ17時まで）
- 休館日 8月13日～15日、12月29日～翌年1月4日

- 福津市役所 ☎0940(42)1111（代表）
- 福津市観光協会 ☎0940(42)9988
- 福津市行政・観光情報ステーション ☎0940(43)1309